

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和2年 4月 12日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名 大谷 陽介



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により  
令和元年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	400,000 円	
	調査研究費	100,120 円	会派視察旅費等
支出	研修費	10,000 円	市政調査会拠出金
	広報費	円	
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	110,120 円	
差引残余 ①-②	289,880 円		



様式第6号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
2019/10/25	57,475 円	会派視察旅費交通費	
2019/11/6	2,000 円	会派視察時現地視察料	
2019/11/7	8,800 円	会派視察宿泊費	
2019/11/5~11/7	2,225 円	視察旅費交通費等	参加者で按分
2020/3/4	29,620 円	視察旅費交通費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	100,120 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	2019/10/25
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	57,475	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	57,475	円

【支払概要】  
 会派視察分旅費交通費

領収書等添付欄  別紙に添付



領収証

NO. 18

大谷 陽介 様

ご旅行日 2019年11月06日(水)

ご入金額

57,475 円

上記金額領収いたしました。

11/6発 ご旅行代金として



IGRいわて銀河鉄道株式会社 銀河鉄道観光

〒020-0133

岩手県盛岡市青山二丁目2番8号

TEL:019-601-9991 / FAX:019-601-9996

発行年月日: 2019年10月25日

営業所: IGRいわて銀河鉄道

担当者: [Redacted]

領収印



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	2019/11/6
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	2,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	2,000	円

【支払概要】  
 会派視察分視察費現地支払い分

領収書等添付欄  別紙に添付

のりしろ

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

大谷陽介 様

R元 年 11 月 6 日

★ ￥2,000-  
 但 視察代として

上記正に領収いたしました

内 訳  
 税抜金額 \_\_\_\_\_  
 消費税額等 ( %) \_\_\_\_\_

特定非営利活動法人  
 やすらぎの里 いとし  
 〒501-5231 岐阜県郡上市白鳥町石徹白74-1  
 TEL0575-86-3288 FAX0575-86-3021



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	2019/11/7
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	8,800	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	8,800	円
【支払概要】 会派視察宿泊費現地支払い分		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

大谷陽介

様 No. \_\_\_\_\_

★  
但

¥ 8,800-

宿泊代

1年 11月 7日 上記正に領収いたしました


内 訳

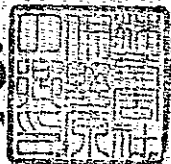
税抜金額

消費税額等(%)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097


 カワダ 小島  
 KAWADA HOSHIRO  
 〒801-82 岐阜県郡上市白鳥町石巻白



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 11. 5~11. 7
------	-------	-----	-----------------

支出証拠書類の額面金額	17,803	円
支出按分率(※按分が必要な場合)	1/8	
政務活動費支出金額	2,225	円

【支払概要】

白鳥町石徹白地区、町田市、柏市への会派視察に係る高速料金、ガソリン代、私鉄運賃参加者全員分を一緒に支払ったので8名で均等割 原本は伊勢志穂議員が保管

【支出内訳】

(内容)	(金額)	(発行日)
手土産代	4,536	R1. 11. 5
ETCカード利用料・ETC利用料金	4,070	R1. 11. 7
レンタカーガソリン料金	2,797	R1. 11. 7
小田急線町田-新宿ロマンスカー代	6,400	R1. 11. 7
計	17,803	

※1 ETC等料金について

ETC利用料金7,060円のうち政務活動に関わる3,740円を負担する。

3,740円(利用料金)+330円(カード料金)=4,070円を計上する。

※2 レンタカーガソリン料金について

領収書金額6,020円のうち政務活動に関わる3,010円(186.5km分)を負担する。

政務活動費事務マニュアルより元年度単価15円×186.5km=2,797円と比較し、安い額を計上する。

領収書等添付欄

別紙に添付



# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

市政ｸﾗﾌﾞ 様

黄精飴本舗  
長 沢 屋

令和元年 11月 5日

阿部 淳

下記のとおり領収致しました

盛岡市神明町2-9  
☎ 019 (622) 5 8 8 7

合計金額 4,536-

月日	品名	数量	単価	金額
11/5	黄精飴	3	1512	4536

【お客さま控え】

市政ｸﾗﾌﾞ 様

## 領収証

2019年11月-7日 17:39

MSR

0302-1-51

取引内容 特急券 8枚  
乗車券 8枚

領収金額 6,400円

伝票番号 00312

この領収証は大切に保管してください。  
毎度ありがとうございます。

町田西口  
小田急電鉄株式会社

※長期間保管が必要な場合は、コピーしてください※

# 領 収 証

№ 116012

1 年 11 月 7 日

盛岡市議会市政クラブ 様

金額 万円 ¥ 7 3 9 0 円

金 種	現金	✓
	小切手	
	振込	
	クレジットカード	

レンタル料		乗捨積算金	
リース料		(内) ETCETC料	1,330
部品代等		(内) ETCETC料	7,060
車両代		消費税	
但し			

記載金額5万円未満 内訳表  
 500万円以下 100円  
 200万円以下 400円  
 300万円以下 600円  
 500万円以下 1,000円  
 1,000万円以下 2,000円  
 2,000万円以下 4,000円  
 3,000万円以下 6,000円  
 5,000万円以下 10,000円  
 1億円以下 20,000円  
 1億円超 40,000円



株式会社

トヨタレンタリース株式会社  
 〒500-8113 岐阜市金輪町4丁目4番地  
 本社 TEL(058) 241-0200(代表)

JR岐阜駅前店

担当部署

上記の通り正に領収いたしました。

※金額を訂正したもの、複写で記入されていないもの、社印・取扱者印のないものは無効です。  
 ※後日正規保険料額収書発行の場合、本領収書の保険料充当額については無効となります。

お客様控



# 貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社トヨタレンタリース岐阜

JR岐阜駅前店  
岐阜市加納栄町通2-1-2

電話番号058-268-6800

発行年月日: 令和 1年11月 7日  
貸渡N○: 6256924

借名称 鈴木 一夫 様  
受住所 岩手県盛岡市仙北二丁目23-24  
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 N1E-3GC 燃料 ガソリン  
登録N○岐阜 300わ6564

料金クラス W4-K 車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	11月 7日12時02分	11月 7日12時02分	50,976
発	11月 6日12時02分	11月 6日12時02分	50,603
利用分	1日 0時間00分	1日 0時間00分	373

料金種別 その他 料金割引率 0%

添付品 ETCカード (有償) 1

項目	予定料金	精算料金
基本料金	28,380	28,380
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	28,380	28,380
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	330	330
ワンウェイ料金	0	0
燃料代	-----	0
引取配車料	0	0
ETC	0	7,060
ご利用額	28,710	35,770
リース無償代車	-----	0
NOC	-----	0
免責実費料	-----	0
お支払額	28,710	35,770
内消費税	2,610	3,251
予約金	0	0
船乗車券	28,380	28,380
当日預り金	330	330
現金		
預り金合計	28,710	28,710
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	7,060

乗車人数 8名  
返却営業店舗 JR岐阜駅前 058-268-6800 返却府県県内  
運転者氏名 鈴木 一夫 様

この請求金額	現金	7,060

**TOYOTA Rent a Car**

トヨタレンタカー予約センター

**0800-7000-111** 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

No.4260  
利用明細書

2019年11月 6日 13:48  
入口料金所 岐阜各務原  
出口料金所 白鳥  
車種 普通車  
通行料金 ¥1870円  
合計 ¥1870円

No.4261  
利用明細書

2019年11月 7日 09:26  
入口料金所 高鷲  
出口料金所 白川郷  
車種 普通車  
通行料金 ¥1730円  
合計 ¥1730円

No.4262  
利用明細書

2019年11月 7日 11:40  
入口料金所 白川郷  
出口料金所 岐阜各務原  
車種 普通車  
通行料金 ¥3460円  
合計 ¥3460円

# ENEOS

納品書(領収書)  
2019年11月07日 11:52

売上 上 様 M  
21001-900000-759  
現金フリー  
車両番号 実車番  
0210-00  
レギュラーガソリン P-11  
40.40L \*  
¥6,020  
合計 ¥6,020  
(消費税10%対象 ¥6,020  
内消費税等 ¥547)  
お預り ¥10,000  
お釣り ¥3,980  
電話: 上野川(白川郷) 0582-71-6441  
岐阜商事 株式会社 岐阜SS  
岐阜県 岐阜市城東通2-28  
TEL:0582-71-6441 SS-021001  
シートNo 2275-01 デ-9No2625-2626  
177 2019/11/07

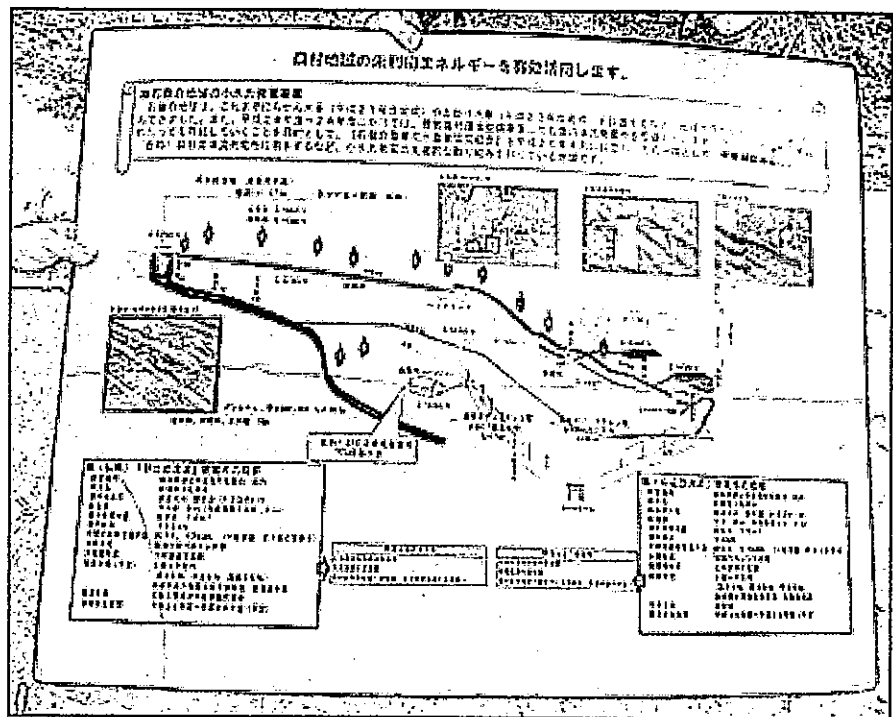
視 察 等 概 要 書

議員氏名 大谷 陽介

<p>会派名</p>	<p>市政クラブ</p>
<p>実 施 日</p>	<p>令和元年11月6日から 令和元年11月8日まで</p>
<p>参 加 者</p>	<p>伊勢志穂、中村亨、鈴木一夫、高橋重幸、竹花せい子、野中靖志、大谷陽介、加藤麻衣 計8名</p>
<p>視察先および 調査項目</p>	<p>① NPO法人やすらぎの里いとしろ（小水力発電施設の概要、地域づくり） ② 町田市（プロスポーツの振興、町田市立陸上競技場整備事業の概要） ③ 柏市（市立柏の葉中学校のジェンダーレス教育）</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>① NPO法人やすらぎの里いとしろ（平野彰秀代表） &lt;視察の目的（この視察地を選んだ理由）&gt; ・エネルギー自給率を高めるために小規模水力発電普及を考慮すべきではないかと考え、先進地である岐阜県郡上市白鳥町石徹白地区を視察し、盛岡市で設置が可能かどうか考える。 ・移住者が増えている理由を探り、地域づくりのやり方を学ぶ。</p> <p>&lt;小規模水力発電施設について&gt; 1. 概要（詳細は添付資料参照） 平成21年度 らせん水車完成 平成23年度 上掛け水車完成 平成24年度～28年度 石徹白清流発電所整備 平成28年度 石徹白番場清流発電（写真での名称は仮称朝日添清流発電所）稼働</p> <p>・石徹白清流発電所の事業主体は岐阜県。総事業費2億4千万円は、県営農村環境整備事業（国50%、県25%、市25%負担）を利用。 ・石徹白番場清流発電所の事業主体は石徹白農業用水農業協同組合が事業主体で、総事業費2億4千万円は県単小水力発電活用支援事業（県55%、市20%、農協25%）で実施。</p>

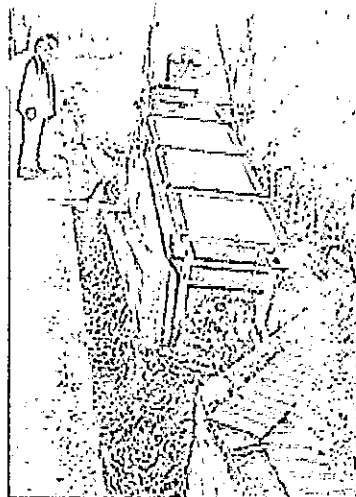
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>2. 所感</p> <p>大規模な発電量なので大きな施設を想像していたが処理する機械に対して水量と落差があれば成立する自然を利用した発電方法でその施設規模の小ささに驚きを感じました。盛岡にも同様の仕組みを導入できる地域はあると思われ大いに参考になりました。世帯人口をカバーできる発電施設は今後予想される大型災害等で電力確保が課題となったとき地区を支える大きな仕組みになると感じました。</p> <p>&lt;まちづくりについて&gt;</p> <p>1. 概要</p> <p>1) 世帯数と人口</p> <p>100世帯。暮らしている人の実数は200人。うちUIターンが15世帯(15%) 51人(25.5%)。</p> <p>2) 町の歴史</p> <p>景行天皇12年(西暦82年)の創祀である白山中居神社の氏子部落として成立。昭和30年代の人口は1,200人程度だったが、その後人口が減少。平成15年、人口減少に危機感を抱いた地元土建会社社長がまちづくりNPO法人を創設。平成19年に岐阜市のNPOが小規模水力発電の社会実験を実施したことで、全国的に有名になる。</p> <p>3) UIターンに関して</p> <p>平成23年以降、年に1~3件程度ある。</p> <p>神奈川県、岐阜県、愛知県などからの移転が多い。</p> <p>30~40代が多く、単身も夫婦も家族もいる。このおかげで最少4人までになった小学生が現在9人に増えた。現時点で18人まで増える予定。</p> <p>移住者の仕事は、地域おこし協力隊が4世帯。その他には農業や何かを製作(工芸やアート等のものづくり)している。あと、今まで地域になかったカフェ・居酒屋を始めたのも移住者。</p> <p>石徹白がUIターン先に選ばれる理由は明確な分析が出来ている訳ではない。移住相談会等では「とにかく住みづらい所だ」と説明しているが……</p> <p>「都市から隔絶している」とか「住民の距離感」を挙げる人もいる。</p> <p>東京で行った『移住フェア』をきっかけとしてきた人はいない。</p> <p>移住者は、最初にIターンがあり、その後Uターンが来た。</p> <p>SDG'S等に関心を持っている人が半分くらいいると思う。それ以外の人は、良く解らないが「農業をしたい」という人はいる。また、河川的环境保全に熱心な人や釣り好きも来ている。</p> <p>また、地域独自の歌や踊りなどの文化が途絶えることに危機感を抱いて他地域から来る人もいる。</p> <p>全般的に言えることは「石徹白は特別な地域だ」という共通認識があること。それに対するプライドがあり、まちづくりの根幹になっている。</p>
------------------------	---

視察の概要  
および所感



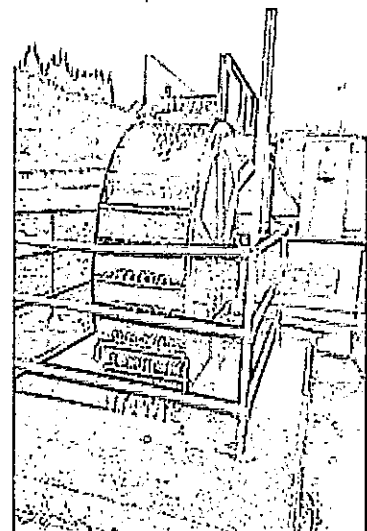
- ・石徹白農業用水農業協同組合は、石徹白番場清流発電所整備を目的に、地域の住民全世帯が出資金を出し合って平成26年に結成された。
- ・作られた電力は全て北陸電力に売電し、利益は地域づくり活動に使用。
- ・地域のエネルギー自給率は計算上100%を超えている。

〔らせん水車〕



岐阜市のまちづくりメンバーが「郡上市で小規模水力発電を」と設置した。電力はNPO事務所で使用している。

〔上掛け水車〕



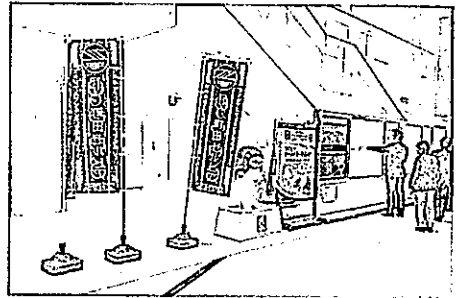
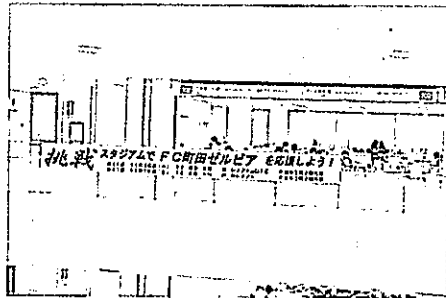
どうもろこし粉や乾燥フルーツを作る工場に隣接し電力を供給している。作った製品は地域の特産品として販売している。

視察の概要 および所感	<p>4) 今後の課題</p> <p>現在の石徹白は、NPOを作った人たちが70歳代、水力発電所設置に取り組んだ人たちが60歳代、50代はあまりいなくて、40代は地元の人と移り住んだ人たちが半々位という構成になっている。</p> <p>文化・信仰・暮らし等、総合的なものとしてまちづくりに取り組んできたが、神社とか農業用水とか、今まで守って来たものを同じ様なやり方で続けていくのは難しくなっていると感じている。</p> <p>「むやみに発電所を作って良いのか？」と考える人もいるので、あまり『石徹白は水力発電のまち』ということだけで推していくのも地域の人に迷惑になる可能性もある。</p> <p>移住者がちゃんと食べて行ける様に考えていかなければならない。</p> <p>また、住民だけではなく地域外からの企業貢献なども含めて、今後の地域づくりを考えなければならない段階に来ていると感じている。</p> <p>2. 所感</p> <p>中山間地域での移住定住対策はどの地方自治体も取り組んでいる経緯からすると何もしないことで移住者が増えている状況には正直驚きを感じました。先に感じた水力発電についても商業として取り組んでは？と思うほどの発電量、売電収入で更なる増設を検討したくなる状況でした。しかしながら自然とともに共生するという基本姿勢が幹となっているのでそこでのいわゆる地方自治体の取り組みについては枝葉に過ぎずそこに共感するものが移住するというある種ニッチな移住定住対策と感じられた。ニッチな取り組みが今後の地方自治の取り組みの一つの手ではないかと感じられた。</p>
----------------	---



<p>視察の概要 および所感</p>	<p>② 町田市スポーツ振興課</p> <p>&lt;視察の目的（この視察地を選んだ理由）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グルージャ盛岡がホームスタジアムとしているいわぎんスタジアム（盛岡南公園球場）に2022年6月までに照明設備を設置しないとJリーグから除名されることとなった。また、J2昇格の為に1万人収容の観客席を整備しなければならないこともあり、6月21日にクラブから署名14万人を添えた要望書が出ている。整備の方法と同時に、プロスポーツ振興に係る行政の支援策について学ぶ必要があるため。</li> <li>・岩手県との共同整備を前提とした（仮称）盛岡南公園野球場の建設も予定されており、多数の観客に対応するスポーツ施設運営について知るため。</li> </ul> <p>&lt;プロスポーツの振興について&gt;</p> <p>1. 概要</p> <p>1) 町田市のホームタウンチーム支援</p> <p>FC町田ゼルビア（日本プロサッカーリーグJ2所属）  ペスカドーラ町田（日本フットサルリーグ所属）  キャノンイーグルス（ジャパンラグビートップリーグ所属）</p> <p>町田市スポーツ推進条例を基に以上の3チームと協定を結び、環境整備やサポーターを増やすための施策を行っている（添付書類参照）。</p> <p>※プロスポーツではないが、オリンピック・パラリンピックでのインドネシア・南アフリカ・中国のキャンプ地となっている。</p> <p>2) FC町田ゼルビアについて</p> <p>町田市は昔から少年サッカーが盛んだった。その延長線上にプロサッカーチームが結成された。</p> <p>（町田ゼルビアの歴史）</p> <p>1989年 設立  2009年 JFL加盟  2011年 Jリーグ加盟  2012年 J2昇格  2013年 J3降格  2014年 町田市と協定  現在 J2リーグ</p> <p>コアなサポーターは4,000人～5,000人で観客動員数は4,600人程度。ユース、ジュニアユース、クリニックを持っている。</p> <p>昨年（平成30年）にはJ1に昇格を狙える好成績だったが、施設基準を満たしていなかったことから断念した。同10月に「施設整備等の資金援助を行う」とサイバーエージェントが経営権を取得した。サッカー専用スタジアムは作らず運動場を増席して対応（具体的な内容は事項）。</p>
------------------------	---

視察の概要  
および所感



[ゼルビア応援の横断幕やのぼりが目立つ町田市役所]

### 3) スポーツチームと連携した地域活性化（詳細は添付書類参照）

子ども対象のスポーツ教室に実際に指導に来てくれるのはペスカドーラ町田の選手が多い。ゼルビアから来てくれるのはOB。

これはペスカドーラの試合への動員数につながっていると思う。

### 2. 所感

ふたつの視察項目が関連しているため、事項の所感にまとめて記載する。

#### <町田市立陸上競技場整備事業の概要について>

##### 1. 概要

J1ライセンス取得に向けて陸上競技場の観客席増設（バックスタンドに5,000席の増設）を行う（パースは添付資料参照）。

工事費約40億円。財源等は添付資料参照。

工事期間令和元年8月～令和3年2月。

事業に対する市民意見は賛否両論があるが、町田ゼルビアが頑張っていることで理解を求めている。

##### 2. 所感

Jリーグ100年構想では「DO ALL SPORTS」というキャッチフレーズを掲げあらゆるスポーツを行うだけでなくスポーツを観る、語る、応援するといった生活の場に根付いたスポーツとのかかわりを推進することで、豊かなスポーツ文化の醸成を目指していきます。とあります。町田市ではまさにサッカーを通じて町全体でスポーツを盛り上げていく機運が高まっていると感じました。盛岡でもその土壌は完成しつつあるものの生活の一部にまで落とし込めていない点にはいわてグルージャ盛岡の力によるところもあるが市民の隅々までホームチームを応援する気運の高まりがないところが問題であろう。スタジアムがより身近なものとするには言葉は悪いがそこで商売をすることができる、儲かる仕組みがあればスタジアムに行く→楽しいイベント、飲食がある→子供たちが遊べる→家族のだんらんができる→また次の週も行く。と好循環が完成すると思われ魅力あるスタジアム周辺施設の整備が急ではないかと感じた。チームの盛り上がり町全体に広がればスタジアム周辺のみならず町全体でスポーツを通じた文化づくりが可能と考える。

視察の概要  
および所感

③ 柏市教育委員会・市立柏の葉中学校

<視察の目的（この視察地を選んだ理由）>

- ・開校の際に性差を意識させない制服を選択した理由と、決定までの経緯や生徒の着用状況、反応等を知りたかったため。
- ・LGBTに関する教員研修をどのように行っているかを学ぶ。

<市立柏の葉中学校のジェンダーレス教育について>

1. 概要

1) 柏の葉中学校制服検討の経緯

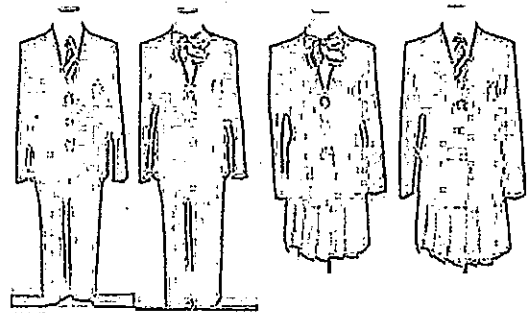
- ・土地区画整理によって人口が急増した地域に作られた新設校で、開校が平成30年。制服については必要・不必要も含め開校後に生徒・保護者・学校関係者で協議し決定する予定だったが、保護者から「平成30年4月から制服を着用したい」との要望があり、7月に行ったアンケート調査の結果、29年から検討を開始することを8月に決定。
- ・9月に制服必要の有無に関するアンケート調査を再度実施した後、教職員・地域関係者・PTA・公募委員・柏の葉小学校児童・教育委員会の12名によって構成される『制服検討委員会』を設置。10月に開催した第1回委員会で『制服の必要・不必要』『着用開始時期』『選定方法』を検討。LGBTの生徒に配慮し女子もスラックスが選択できる制服にする方向でメーカーに企画書・サンプル提出依頼を出すことになった。
- ・11月に第2回検討委員会を開催。選定した制服メーカーのプレゼンテーションを基に児童・保護者等の投票で最終案を決定することを決めた。この際、男女で制服を固定せず選択が出来る制服を決めることはLGBTへの配慮に留まらず、今後の校風への期待等の発言も出ていた。
- ・11月にプレゼンテーションと投票を実施。その後、同月に第3回検討委員会を開催して制服の詳細を決定。
- ・価格について（詰襟・セーラー服との比較）

詰襟	39,000円
セーラー服	38,000円
ブレザー ズボン ネクタイ	32,000円
ブレザー スカート リボン	31,500円
女子 スラックス	11,000円

※価格は当時の柏市標準

制服の制定

- 特色
- ・柏市立中学校では、初めて男女ともブレザーの採用
  - ・男女ともにスカート・スラックス、リボン・ネクタイの選択が可能



<p>視察の概要 および所感</p>	<p>2) 生徒の声・着用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレザーは高校生の様でかっこいい。</li> <li>・スカートにネクタイの組み合わせに憧れていたのが嬉しい。</li> <li>・女子50人中、 27人がネクタイ着用（どちらも持っている生徒が多い）。 3人がスラックス着用（「冬に寒いから」という理由だと思う）。</li> </ul> <p>3) 保護者の声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LGBTに特化した報道が先行してしまったことで、スラックスが着用しづらくなってしまったのではないかと。</li> </ul> <p>4) 既存の中学校の制服等の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中学校に柏の葉中学校の取組みを紹介。</li> <li>・各学校では制服等に関して必要とあらばそれぞれ自主的な検討がされるべき。検討する場合は教育委員会として、多角的な視点に基づく協議がなされる様、支援する。</li> </ul> <p>5) LGBT等に関する教育・研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季研修講座の中で柏市中学校全教職員が受けることになっている。</li> </ul> <p>2. 所感</p> <p>制服の自由化という言葉の理解が悪かったのかある種決まりの中の選択ができる制度でした。しかしながら男女どちらもスラックス・スカートが選択できる点や配慮があることには先進地の取り組み姿勢を感じた。</p> <p>柏の葉小中学校は新しいエリアで新興住宅、マンションの増加から新設された経緯を考えると新しいエリアができると元のエリア（柏駅周辺）が寂しくなるというのは盛岡でも同様問題を抱えるが新しいエリアの発展状況を考えてこの繰り返しこそが町を形成していくと感じました。旧市街地と新市街地での取り組む課題は別問題なので旧エリアではあえて対面商売を推進したり反対に新しいエリアには更なる発展を目指し大規模商業施設を誘致するなど街の中でも共生する仕組みづくりが必要と感じた。</p>
<p>【添付資料】</p>	<p>視察日程表 パンフレット『石徹白の小水力発電』コピー 町田市（資料1） 町田市（陸上競技場観客席増設）</p>

市政クラブ 会派視察日程表 1.11.6 (水) ~ 8 (金)

【11月6日(水)】

盛岡駅 (7:10) — (はやぶさ4号) — (9:23) 東京駅  
 東京駅 (9:40) — (のぞみ219号) — (11:19) 名古屋駅  
 名古屋駅 (11:30) — (東海道線快速) — (11:48) 岐阜駅  
 岐阜駅前 (12:00) — (レンタカー・約100km) — (14:30) 石徹白地区

※岐阜駅前(12:00頃発) — (名古屋高速・東海北陸道) — 長良川SA (昼食 12:30頃~13:10頃) —  
 — 白鳥IC (13:45頃) — 白鳥町石徹白地区・白山中居神社 (14:30頃着)

※地区内に商店がありませんので、必要なものは手前の白鳥町内で購入してください。

NPO法人 やすらぎの里いとしろ 視察 (14:30~16:00) 担当: ■■■さま (Tel: ■■■■■)

◆視察項目 ・小水力発電施設の概要について  
 ・地域づくりについて (視察負担金1名2,000円)

集合場所: 白山中居神社鳥居前 (岐阜県郡上市白鳥町石徹白3-48)

《宿泊》 カルヴィライとしろ

郡上市白鳥町石徹白57-100 Tel: 0575-86-3700

1泊2食付 8,800円 (現地で直接お支払いください 宿泊費の領収書を貰ってください)

【11月7日(木)】

石徹白地区 (9:30) — (100km: レンタカー) — (11:30) 岐阜駅  
 (昼食: 岐阜駅周辺)

岐阜駅 (12:23) — (東海道線快速) — (12:43) 名古屋駅  
 名古屋駅 (12:57) — (のぞみ18号) — (14:14) 新横浜駅  
 新横浜駅 (14:20) — (JR横浜線) — (14:42) 町田駅

(中央口みどりの窓口前に町田市議会の封筒を持った事務局職員が待機しています)

町田駅 (14:45) — (議会バス) — (14:55) 町田市役所

町田市様 視察(15:00~17:00) ※町田市議会事務局ご担当: 調査法制係 ■■■さま Tel: 042-724-4049

◆視察項目 ・プロスポーツ (ゼルビア町田など) の振興について  
 行政のチームに対する支援策  
 (選手強化に向けた環境整備やサポーターを増やすための施策)  
 チームと連携した地域活性化策 (シティセールス・地域スポーツの活性化など)  
 ・町田市立陸上競技場の整備について  
 J1ライセンス取得に向けた陸上競技場整備事業の概要

町田市役所 (17:00) — (議会バス) — (17:15) 宿泊先

《宿泊》 ホテルリソル町田 (小田急町田駅徒歩2分)

(町田市森野1-12-15 Tel: 0427-32-9269)

【11月8日(金)】

町田駅 (9:11) — (小田急さがみ70号) — (9:44) 新宿駅  
 新宿駅 (10:12) — (山手線) — (10:33) 日暮里駅  
 日暮里駅 (10:46) — (常磐線快速) — (11:10) 柏駅  
 (駅周辺で昼食)

(13:00に中央改札脇のみどりの窓口前で待ち合わせ)

柏駅前 (13:00) — (議会バス) — (13:15) 柏の葉中学校

柏市様 視察(13:15~14:15) ※ 柏市議会事務局ご担当: ■■■様 Tel: 04-7167-1451

◆視察項目 【視察先】 市立柏の葉中学校  
 ジェンダーレス教育について 選択制制服の導入経緯と利用状況  
 検討委員会の設置や生徒・保護者への意見聴取・反応など  
 導入に当たっての市教委との関わり

柏の葉中学校 (14:15) — (議会バス) — (14:30) 柏駅

柏駅 (14:39) — (常磐線) — (15:13) 上野駅

上野駅 (15:26) — (はやぶさ27号) — (17:33) 盛岡駅

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	2020/3/4
------	-------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	29,620	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	29,620	円

【支払概要】  
 視察時交通費 (盛岡-東京)

領収書等添付欄  別紙に添付

領 収 証

大谷 陽介 様 No. 025

金額  
 ￥29,620

内訳

現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 令和2年2月10日発行分より出発新幹線手形取付  
 令和2年3月4日 上記正に領収いたしました

〒020-0866  
 盛岡市本宮二丁目36-1

岩手県旅行業協同組

岩手県  
 旅行業  
 協同組  
 印

コクヨ ケー92

## 視察等概要書

議員氏名 大谷 陽介

会派名	市政クラブ
実施日	令和2年2月12日
参加者	大谷陽介
視察先および調査項目	東京都 衆議院議員会館、国会議事堂 スポーツ施策に関する調査研究について
視察の概要および所感	<p>人生100年時代を生き抜くためには健康寿命の延伸が必須である。健康であるためには運動の大切さを市民全体で共有する必要がありそのツールとしてのハード整備が欠かせないとする。</p> <p>政府が進める健康日本21に対する学びを深め盛岡で実現可能なメニューを考察する。</p> <p>所感</p> <p>健康日本21の中では基本的な考え方の第一の項として健康寿命の延伸を一つのキーワードとしている。各種疾病の予防にも運動習慣を身に着けることが大切である。盛岡市では県と共同で新野球場を整備することになっており運動習慣を身に着ける為の大きなきっかけにしなければならずその為には新野球場が盛岡市民にとって魅力ある施設でなければならない。今回は別添として新野球場を中心としたスポーツ施策を別添としてまとめる。</p>
【添付資料】	健康日本21（厚生労働省発表資料） 添付略

## 所感

新球場は、岩手県・盛岡市の自治体同士による全国初のスポーツ施設共同整備となるため、全国の注目を集めやすいことから、周辺も含めて特色あるハード整備をするべきである。例えば、隣接するサッカー場だけでなく、費用負担が少ない他のスポーツ施設も極力併設し、「スポーツパーク」の形成を図る。なお、屋内練習場は天候に左右されずに利用できるため、近隣の幼稚園、保育園、こども園等の運動会や各種催しを開催できる施設にするべきである。

新球場の建設に際しては、森林面積が北海道に次いで岩手県が全国2位であることを生かし、県産材・市産材を全面的に活用しつつ周囲の景観と調和した快適な空間を創造することを目指すべきである。そのような施設が持つ大都市周辺にはない魅力を国内外にアピールすることで、国の代表クラスの合宿や大規模な大会の招致を推進すると共に、必ずしも野球に興味のない子供から高齢者まで幅広く集客することに役立つ。

また、プロ野球の二軍や独立リーグの本拠地として使用してもらうことで、施設利用料の増加を図ると共に、球団の持つノウハウを生かしてスポーツツーリズムやスポーツビジネスを発展させ、地域活性化につなげていくべきである。

例えば、現在は宮城県と山形県にある「東北楽天ゴールデンイーグルス」の二軍の本拠地ないし準本拠地を盛岡に設けられれば、新球場の稼働率と収益力の向上に資するのみならず、楽天球団としても東北全体にファン層を拡大する足場ができ、双方にとってメリットが大きいと思われる。

さらに、より多くの人に新球場を含む「スポーツパーク」を利用してもらうためには、交通手段を充実させなくてはならない。現在、「盛岡南道路」の着工に向けて検討が進んでいるが、ルートとしては、盛岡西バイパスを南に延伸して新球場と岩手医大付属病院付近を通って国道4号線につながる方法が望ましい。新球場へのアクセスが、北の盛岡駅からも南の花巻空港からも迅速かつ容易になるからである。

その上で、将来的にはこの区間にBRT（バス高速輸送システム）を開通させ、スポーツのみならず、医療、観光などにも貢献する新たな公共交通手段とするべきである。これにより、高齢化の進展や地球環境問題も踏まえた街づくりの先進事例が岩手県の中央部に生まれることとなる。



政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
2019/11/15	10,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	10,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	2019/11/15
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	10,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	10,000	円
【支払概要】 令和元年度 市政調査会拠出金		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

7

領 収 書

大 谷 陽 介 様

一 金 10,000円 也

令和元年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和1年11月15日

盛岡市市政調査会 会長 天 沼 久 純

